

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第1項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成26年11月10日

【四半期会計期間】 第39期第2四半期(自 平成26年7月1日 至 平成26年9月30日)

【会社名】 株式会社AOKIホールディングス

【英訳名】 AOKI Holdings Inc.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 青木 彰 宏

【本店の所在の場所】 神奈川県横浜市都筑区茅ヶ崎中央24番1号

【電話番号】 横浜 045(941)1888(代表)

【事務連絡者氏名】 常務執行役員IR・広報室長 柳 智 綦

【最寄りの連絡場所】 神奈川県横浜市都筑区茅ヶ崎中央24番1号

【電話番号】 横浜 045(941)1888(代表)

【事務連絡者氏名】 常務執行役員IR・広報室長 柳 智 綦

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所  
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

## 第一部 【企業情報】

### 第1 【企業の概況】

#### 1 【主要な経営指標等の推移】

| 回次                           |       | 第38期<br>第2四半期<br>連結累計期間     | 第39期<br>第2四半期<br>連結累計期間     | 第38期                        |
|------------------------------|-------|-----------------------------|-----------------------------|-----------------------------|
| 会計期間                         |       | 自 平成25年4月1日<br>至 平成25年9月30日 | 自 平成26年4月1日<br>至 平成26年9月30日 | 自 平成25年4月1日<br>至 平成26年3月31日 |
| 売上高                          | (百万円) | 73,381                      | 78,213                      | 179,443                     |
| 経常利益                         | (百万円) | 3,648                       | 2,504                       | 20,865                      |
| 四半期(当期)純利益                   | (百万円) | 1,946                       | 1,449                       | 10,684                      |
| 四半期包括利益又は包括利益                | (百万円) | 2,040                       | 2,052                       | 10,553                      |
| 純資産額                         | (百万円) | 112,936                     | 132,420                     | 131,283                     |
| 総資産額                         | (百万円) | 190,954                     | 215,246                     | 212,755                     |
| 1株当たり四半期(当期)<br>純利益金額        | (円)   | 23.46                       | 15.90                       | 127.70                      |
| 潜在株式調整後1株当たり<br>四半期(当期)純利益金額 | (円)   |                             |                             |                             |
| 自己資本比率                       | (%)   | 59.1                        | 61.5                        | 61.7                        |
| 営業活動による<br>キャッシュ・フロー         | (百万円) | 1,848                       | 1,946                       | 15,613                      |
| 投資活動による<br>キャッシュ・フロー         | (百万円) | 7,204                       | 9,587                       | 19,390                      |
| 財務活動による<br>キャッシュ・フロー         | (百万円) | 4,666                       | 8,373                       | 4,000                       |
| 現金及び現金同等物の<br>四半期末(期末)残高     | (百万円) | 18,009                      | 23,351                      | 22,619                      |

| 回次                             |     | 第38期<br>第2四半期<br>連結会計期間     | 第39期<br>第2四半期<br>連結会計期間     |
|--------------------------------|-----|-----------------------------|-----------------------------|
| 会計期間                           |     | 自 平成25年7月1日<br>至 平成25年9月30日 | 自 平成26年7月1日<br>至 平成26年9月30日 |
| 1株当たり四半期純利益金額<br>又は四半期純損失金額( ) | (円) | 1.84                        | 1.27                        |

(注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。

2. 売上高には、消費税等は含まれておりません。

3. 平成26年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。第38期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期(当期)純利益金額を算定しております。

4. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

#### 2 【事業の内容】

当第2四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び当社の関係会社)において営まれている事業の内容について、重要な変更はありません。

また、主要な関係会社についても異動はありません。

## 第2 【事業の状況】

### 1 【事業等のリスク】

当第2四半期連結累計期間において、当四半期報告書に記載した事業の状況、経理の状況等に関する事項のうち、投資者の判断に重要な影響を及ぼす可能性のある事項の発生又は前事業年度の有価証券報告書に記載した「事業等のリスク」についての重要な変更はありません。

なお、重要事象等は存在していません。

### 2 【経営上の重要な契約等】

当第2四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

### 3 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

#### (1) 経営成績の分析

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業業績や雇用情勢の改善などを背景に、全般的には景気は緩やかな回復基調が継続しております。しかしながら、消費税率引き上げの影響に加え、原材料価格や物価の上昇、また、ファッション事業では、ライフスタイルの変化等に伴うスーツ市場の縮小が懸念されるなど、個人消費の先行きは不透明感が増しております。

このような環境のなかで、当社グループは各事業において下記のような諸施策を実施した結果、売上高は782億13百万円（前年同期比6.6%増）、営業利益はファッション事業の消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動等により25億15百万円（前年同期比23.1%減）、経常利益は25億4百万円（前年同期比31.4%減）、四半期純利益は14億49百万円（前年同期比25.5%減）となりました。

#### （ファッション事業）

AOKIでは、クールビズ関連の機能性スーツや信州大学繊維学部との産学協同開発商品「プレミアムクールジャケット」等、クールビズに対応した商品を強化いたしました。また、年々拡大しているレディス商品は、スーツに加えフォーマルの品揃えや販促を強化するとともに、ブラウスやカットソーなどのコーディネートアイテムを拡充いたしました。店舗面では、17店舗を新規出店する一方、移転による1店舗を閉鎖した結果、当第2四半期末の店舗数は537店舗（前期末521店舗）となりました。

ORIHICA（オリヒカ）は、スーツやジャケット・スラックスの着回しスタイル及び機能性にも優れたこだわりのクールビズスタイルとして七分袖シャツやポロシャツなどの提案を強化いたしました。店舗面では、5店舗を新規出店した結果、当第2四半期末の店舗数は136店舗（前期末131店舗）となりました。

これらの結果、新規出店効果及びレディス商品が堅調に推移した一方、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動が大きかったことや天候要因等により既存店売上高が苦戦し、売上高は436億60百万円（前年同期比0.3%増）、営業損失は9億69百万円（前年同期は営業利益6億39百万円）となりました。

#### （アニヴェルセル・ブライダル事業）

ゲストハウスウエディングスタイルの挙式披露宴施設を展開しているアニヴェルセル株式会社は、平成26年2月開業の「アニヴェルセル みなとみらい横浜」が引き続きご好評をいただいております。また、既存店の活性化として施設ごとの特徴を活かした販促・PRを強化するとともに、多様化するウエディングのニーズやトレンドに応えるため2施設のリニューアルを実施いたしました。

これらの結果、「アニヴェルセル みなとみらい横浜」の寄与と平均組単価の上昇等により、売上高は150億90百万円（前年同期比26.2%増）、営業利益は17億78百万円（前年同期比99.4%増）と増収大幅増益となりました。

#### （カラオケルーム運営事業）

株式会社ヴァリックのカラオケルーム運営事業は、有名アーティストや人気キャラクター等とのコラボレーションキャンペーンの実施、期間限定の季節メニューの提案強化及び9店舗のリニューアルを実施し、既存店の活性化に注力いたしました。店舗面では7店舗を新規出店した結果、当第2四半期末の店舗数は、166店舗（前期末159店舗）となりました。

これらの結果、新規出店の寄与等により売上高は83億59百万円（前年同期比6.4%増）、営業利益は5億47百万円（前年同期比8.1%増）と増収増益になりました。

### （複合カフェ運営事業）

株式会社ヴァリックの複合カフェ運営事業は、期間限定の季節メニューの提案強化及びアミューズメントコンテンツ拡充や完全分煙化など13店舗をリニューアルし、既存店の活性化に注力いたしました。店舗面では、鹿児島県、宮崎県への初出店を含め17店舗を新規出店した結果、当第2四半期末の店舗数は245店舗（前期末228店舗）となりました。

これらの結果、新規出店効果と既存店が堅調に推移したこと等により、売上高は111億19百万円（前年同期比10.5%増）、営業利益は新規出店に伴う費用等が増加し10億63百万円（前年同期比1.3%減）となりました。

## （2）財政状態の分析

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べ24億90百万円増加し、2,152億46百万円となりました。

流動資産は、たな卸資産が新規出店等により22億78百万円増加した一方、売掛金が季節的要因等により69億49百万円及び未収入金等のその他が23億98百万円減少したこと等により、前連結会計年度末と比べ63億43百万円減少いたしました。固定資産は、有形固定資産が土地の取得及び新規出店等により77億54百万円増加したこと等により、前連結会計年度末と比べ88億34百万円増加いたしました。

流動負債は、買掛金が季節的要因等により50億57百万円、1年内返済予定の長期借入金が返済により38億23百万円及び未払法人税等が法人税等の支払いにより30億88百万円減少したこと等により、前連結会計年度末と比べ122億83百万円減少いたしました。固定負債は、退職給付に係る負債が会計方針の変更等により11億61百万円減少した一方、長期借入金が設備投資のための資金調達により147億75百万円増加したこと等により、前連結会計年度末と比べ136億37百万円増加いたしました。

純資産の部は、利益剰余金が四半期純利益及び剰余金の配当により5億35百万円増加したこと等により、前連結会計年度末と比べ11億36百万円増加しております。

## （3）キャッシュ・フローの状況の分析

当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物（以下、「資金」といいます。）は、前連結会計年度末と比べ7億32百万円増加し、233億51百万円となりました。

### （営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動により得られた資金は、19億46百万円（前年同期は18億48百万円の支出）となりました。これは主に、法人税等の支払額が57億38百万円となった一方、税金等調整前四半期純利益が20億86百万円、減価償却費が35億38百万円及び減損損失が4億17百万円となったことによるものです。

### （投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動により使用した資金は、95億87百万円（前年同期は72億4百万円）となりました。これは主に、土地及び新規出店等に伴う有形固定資産の取得88億97百万円、敷金及び保証金の差入が8億44百万円となったことによるものです。

### （財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動により得られた資金は、83億73百万円（前年同期は46億66百万円）となりました。これは主に、長期借入金の約定返済が50億48百万円及び配当金の支払いが16億37百万円となった一方、長期借入れを160億円実施したことによるものです。

## （4）事業上及び財務上の対処すべき課題

当第2四半期連結累計期間において、事業上及び財務上の対処すべき課題に重要な変更及び新たに生じた課題はありません。

## （5）研究開発活動

該当事項はありません。

### 第3 【提出会社の状況】

#### 1 【株式等の状況】

##### (1) 【株式の総数等】

###### 【株式の総数】

| 種類   | 発行可能株式総数(株) |
|------|-------------|
| 普通株式 | 133,679,900 |
| 計    | 133,679,900 |

###### 【発行済株式】

| 種類   | 第2四半期会計期間<br>末現在発行数(株)<br>(平成26年9月30日) | 提出日現在<br>発行数(株)<br>(平成26年11月10日) | 上場金融商品取引所<br>名又は登録認可金融<br>商品取引業協会名 | 内容        |
|------|--|----------------------------------|------------------------------------|-----------|
| 普通株式 | 91,249,504                             | 91,249,504                       | 東京証券取引所<br>(市場第一部)                 | 単元株式数100株 |
| 計    | 91,249,504                             | 91,249,504                       |                                    |           |

##### (2) 【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

##### (3) 【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

##### (4) 【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

##### (5) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

| 年月日                      | 発行済株式<br>総数増減数<br>(株) | 発行済株式<br>総数残高<br>(株) | 資本金増減額<br>(百万円) | 資本金残高<br>(百万円) | 資本準備金<br>増減額<br>(百万円) | 資本準備金<br>残高<br>(百万円) |
|--------------------------|-----------------------|----------------------|-----------------|----------------|-----------------------|----------------------|
| 平成26年7月1日～<br>平成26年9月30日 |                       | 91,249,504           |                 | 23,282         |                       | 26,100               |

## (6) 【大株主の状況】

平成26年9月30日現在

| 氏名又は名称   | 住所  | 所有株式数<br>(千株) | 発行済株式<br>総数に対する<br>所有株式数<br>の割合(%) |
|--|---|---------------|------------------------------------|
| 株式会社アニヴェルセル<br>HOLDINGS  | 東京都港区北青山3丁目5番25号  | 35,115        | 38.48                              |
| 全国共済農業協同組合連合会<br>(常任代理人 日本マスター<br>トラスト信託銀行株式会社)                    | 東京都港区浜松町2丁目11番3号<br>(東京都港区浜松町2丁目11番3号)  | 2,670         | 2.93                               |
| 青木 拓 憲   | 東京都渋谷区  | 2,560         | 2.81                               |
| 青木 實 久   | 東京都渋谷区  | 2,560         | 2.81                               |
| 青木 柁 允   | 東京都港区   | 2,560         | 2.81                               |
| 青木 彰 宏   | 東京都渋谷区  | 2,560         | 2.81                               |
| 日本マスタートラスト信託銀行<br>株式会社(信託口)  | 東京都港区浜松町2丁目11番3号  | 2,219         | 2.43                               |
| AOKIホールディングス<br>取引先持株会   | 神奈川県横浜市都筑区茅ヶ崎中央24番1号  | 2,063         | 2.26                               |
| 日本トラスティ・サービス信託銀行<br>株式会社(信託口)                                      | 東京都中央区晴海1丁目8番11号  | 1,913         | 2.10                               |
| シー エム ビー エル, エス エー<br>リ. ミューチャル ファンド<br>(常任代理人 株式会社みずほ銀行<br>決済営業部) | WOOLGATE HOUSE, COLEMAN STREET LONDON<br>EC2P 2HD, ENGLAND<br>(東京都中央区月島4丁目16番13号) | 1,618         | 1.77                               |
| 計  |   | 55,842        | 61.20                              |

(注) 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)及び日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)の持株数は、すべて信託業務に係るものです。

## (7) 【議決権の状況】

## 【発行済株式】

平成26年9月30日現在

| 区分             | 株式数(株)                  | 議決権の数(個) | 内容 |
|----------------|-------------------------|----------|----|
| 無議決権株式         |                         |          |    |
| 議決権制限株式(自己株式等) |                         |          |    |
| 議決権制限株式(その他)   |                         |          |    |
| 完全議決権株式(自己株式等) | (自己保有株式)<br>普通株式 65,900 |          |    |
| 完全議決権株式(その他)   | 普通株式 91,115,300         | 911,153  |    |
| 単元未満株式         | 普通株式 68,304             |          |    |
| 発行済株式総数        | 91,249,504              |          |    |
| 総株主の議決権        |                         | 911,153  |    |

(注) 1. 「完全議決権株式(その他)」欄の普通株式には、証券保管振替機構名義の株式が400株(議決権4個)含まれております。

2. 「単元未満株式」欄には、当社所有の自己株式が70株含まれております。

## 【自己株式等】

平成26年9月30日現在

| 所有者の氏名<br>又は名称                   | 所有者の住所                   | 自己名義<br>所有株式数<br>(株) | 他人名義<br>所有株式数<br>(株) | 所有株式数<br>の合計<br>(株) | 発行済株式<br>総数に対する<br>所有株式数<br>の割合(%) |
|----------------------------------|--------------------------|----------------------|----------------------|---------------------|------------------------------------|
| (自己保有株式)<br>株式会社AOKI<br>ホールディングス | 神奈川県横浜市都筑区<br>茅ヶ崎中央24番1号 | 65,900               |                      | 65,900              | 0.07                               |
| 計                                |                          | 65,900               |                      | 65,900              | 0.07                               |

## 2 【役員 の 状 況】

該当事項はありません。

## 第4 【経理の状況】

### 1. 四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第64号)に基づいて作成しております。

### 2. 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期連結会計期間(平成26年7月1日から平成26年9月30日まで)及び第2四半期連結累計期間(平成26年4月1日から平成26年9月30日まで)に係る四半期連結財務諸表について、あらた監査法人による四半期レビューを受けております。



## 1 【四半期連結財務諸表】

## (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

|               | 前連結会計年度<br>(平成26年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間<br>(平成26年9月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| <b>資産の部</b>   |                         |                              |
| <b>流動資産</b>   |                         |                              |
| 現金及び預金        | 22,619                  | 23,351                       |
| 売掛金           | 10,127                  | 3,178                        |
| たな卸資産         | 1 22,751                | 1 25,030                     |
| その他           | 10,525                  | 8,127                        |
| 貸倒引当金         | 20                      | 28                           |
| 流動資産合計        | 66,003                  | 59,660                       |
| <b>固定資産</b>   |                         |                              |
| <b>有形固定資産</b> |                         |                              |
| 建物及び構築物(純額)   | 56,929                  | 58,370                       |
| 土地            | 31,394                  | 37,177                       |
| その他(純額)       | 12,708                  | 13,237                       |
| 有形固定資産合計      | 101,032                 | 108,786                      |
| <b>無形固定資産</b> |                         |                              |
| 投資その他の資産      | 5,675                   | 6,219                        |
| 差入保証金         | 8,588                   | 8,506                        |
| 敷金            | 19,364                  | 19,789                       |
| その他           | 12,130                  | 12,324                       |
| 貸倒引当金         | 40                      | 40                           |
| 投資その他の資産合計    | 40,043                  | 40,580                       |
| 固定資産合計        | 146,752                 | 155,586                      |
| 資産合計          | 212,755                 | 215,246                      |
| <b>負債の部</b>   |                         |                              |
| <b>流動負債</b>   |                         |                              |
| 買掛金           | 20,224                  | 15,167                       |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 8,086                   | 4,263                        |
| 未払法人税等        | 4,582                   | 1,494                        |
| 賞与引当金         | 1,842                   | 1,692                        |
| 役員賞与引当金       | 167                     | 65                           |
| その他           | 11,775                  | 11,712                       |
| 流動負債合計        | 46,678                  | 34,395                       |
| <b>固定負債</b>   |                         |                              |
| 長期借入金         | 22,275                  | 37,050                       |
| 役員退職慰労引当金     | 1,764                   | 1,789                        |
| ポイント引当金       | 767                     | 778                          |
| 退職給付に係る負債     | 1,534                   | 373                          |
| 資産除去債務        | 4,400                   | 4,587                        |
| 負ののれん         | 2 82                    | 2 68                         |
| その他           | 3,968                   | 3,783                        |
| 固定負債合計        | 34,793                  | 48,430                       |
| 負債合計          | 81,472                  | 82,826                       |

(単位：百万円)

|               | 前連結会計年度<br>(平成26年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間<br>(平成26年9月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| <b>純資産の部</b>  |                         |                              |
| 株主資本          |                         |                              |
| 資本金           | 23,282                  | 23,282                       |
| 資本剰余金         | 28,757                  | 28,757                       |
| 利益剰余金         | 79,029                  | 79,564                       |
| 自己株式          | 43                      | 44                           |
| 株主資本合計        | 131,026                 | 131,560                      |
| その他の包括利益累計額   |                         |                              |
| その他有価証券評価差額金  | 549                     | 1,098                        |
| 退職給付に係る調整累計額  | 292                     | 238                          |
| その他の包括利益累計額合計 | 257                     | 859                          |
| 純資産合計         | 131,283                 | 132,420                      |
| 負債純資産合計       | 212,755                 | 215,246                      |

## (2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

## 【四半期連結損益計算書】

## 【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

|                 | 前第2四半期連結累計期間<br>(自平成25年4月1日<br>至平成25年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間<br>(自平成26年4月1日<br>至平成26年9月30日) |
|-----------------|---|---|
| 売上高             | 1 73,381                                    | 1 78,213                                    |
| 売上原価            | 39,507                                      | 43,645                                      |
| 売上総利益           | 33,874                                      | 34,567                                      |
| 販売費及び一般管理費      | 2 30,601                                    | 2 32,052                                    |
| 営業利益            | 3,272                                       | 2,515                                       |
| 営業外収益           |   |   |
| 受取利息            | 49  | 52  |
| 受取配当金           | 77  | 110   |
| 不動産賃貸料          | 338   | 309   |
| 負ののれん償却額        | 486   | 21  |
| その他             | 75  | 129   |
| 営業外収益合計         | 1,026                                       | 622   |
| 営業外費用           |   |   |
| 支払利息            | 155   | 146   |
| 不動産賃貸費用         | 330   | 270   |
| その他             | 163   | 216   |
| 営業外費用合計         | 650   | 633   |
| 経常利益            | 3,648                                       | 2,504                                       |
| 特別利益            |   |   |
| 新株予約権戻入益        | 5   | -   |
| 特別利益合計          | 5   | -   |
| 特別損失            |   |   |
| 減損損失            | 388   | 417   |
| 特別損失合計          | 388   | 417   |
| 税金等調整前四半期純利益    | 3,265                                       | 2,086                                       |
| 法人税、住民税及び事業税    | 1,095                                       | 1,225                                       |
| 法人税等調整額         | 223   | 589   |
| 法人税等合計          | 1,318                                       | 636   |
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 1,946                                       | 1,449                                       |
| 四半期純利益          | 1,946                                       | 1,449                                       |

## 【四半期連結包括利益計算書】

## 【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

|                 | 前第2四半期連結累計期間<br>(自平成25年4月1日<br>至平成25年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間<br>(自平成26年4月1日<br>至平成26年9月30日) |
|-----------------|---|---|
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 1,946                                       | 1,449                                       |
| その他の包括利益        |   |   |
| その他有価証券評価差額金    | 93  | 548   |
| 退職給付に係る調整額      | -   | 53  |
| その他の包括利益合計      | 93  | 602   |
| 四半期包括利益         | 2,040                                       | 2,052                                       |
| (内訳)            |   |   |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 2,040                                       | 2,052                                       |
| 少数株主に係る四半期包括利益  | -   | -   |

## (3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

|                         | 前第2四半期連結累計期間<br>(自平成25年4月1日<br>至平成25年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間<br>(自平成26年4月1日<br>至平成26年9月30日) |
|-------------------------|---|---|
| <b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b> |   |   |
| 税金等調整前四半期純利益            | 3,265                                       | 2,086                                       |
| 減価償却費                   | 2,875                                       | 3,538                                       |
| 減損損失                    | 388   | 417   |
| のれん償却額                  | 6   | 6   |
| 負ののれん償却額                | 486   | 21  |
| 退職給付引当金の増減額(は減少)        | 121   | -   |
| 役員退職慰労引当金の増減額(は減少)      | 57  | 24  |
| ポイント引当金の増減額(は減少)        | 7   | 10  |
| 退職給付に係る負債の増減額(は減少)      | -   | 67  |
| 受取利息及び受取配当金             | 126   | 162   |
| 支払利息                    | 155   | 146   |
| 売上債権の増減額(は増加)           | 5,242                                       | 6,949                                       |
| たな卸資産の増減額(は増加)          | 2,754                                       | 2,278                                       |
| 仕入債務の増減額(は減少)           | 2,607                                       | 5,057                                       |
| その他                     | 1,629                                       | 711   |
| 小計                      | 4,502                                       | 6,440                                       |
| 利息及び配当金の受取額             | 103   | 136   |
| 利息の支払額                  | 141   | 145   |
| 法人税等の支払額                | 7,286                                       | 5,738                                       |
| 法人税等の還付額                | 974   | 1,253                                       |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー        | 1,848                                       | 1,946                                       |
| <b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b> |   |   |
| 有形固定資産の取得による支出          | 6,046                                       | 8,897                                       |
| 無形固定資産の取得による支出          | 761   | 779   |
| 敷金及び保証金の差入による支出         | 1,136                                       | 844   |
| 信託受益権の純増減額(は増加)         | 479   | 902   |
| その他                     | 261   | 31  |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー        | 7,204                                       | 9,587                                       |
| <b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b> |   |   |
| 短期借入金の純増減額(は減少)         | 4,000                                       | -   |
| 長期借入れによる収入              | 5,000                                       | 16,000                                      |
| 長期借入金の返済による支出           | 2,848                                       | 5,048                                       |
| リース債務の返済による支出           | 904   | 940   |
| 自己株式の処分による収入            | 453   | -   |
| 自己株式の取得による支出            | 3   | 1   |
| 配当金の支払額                 | 1,030                                       | 1,637                                       |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー        | 4,666                                       | 8,373                                       |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額        | 0   | 0   |
| 現金及び現金同等物の増減額(は減少)      | 4,386                                       | 732   |
| 現金及び現金同等物の期首残高          | 22,396                                      | 22,619                                      |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高        | 1 18,009                                    | 1 23,351                                    |

## 【注記事項】

(会計方針の変更等)

当第2四半期連結累計期間  
(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更並びに割引率の決定方法を割引率決定の基礎となる債券の期間について従業員の平均残存勤務期間に近似した年数を基礎に決定する方法から退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更いたしました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第2四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債が1,144百万円減少し、利益剰余金が726百万円増加しております。また、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微です。

## (四半期連結貸借対照表関係)

## 1 たな卸資産の内訳

|          | 前連結会計年度<br>(平成26年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間<br>(平成26年9月30日) |
|----------|-------------------------|------------------------------|
| 商品       | 22,096百万円               | 24,401百万円                    |
| 原材料及び貯蔵品 | 655 "                   | 629 "                        |

## 2 のれん及び負ののれんの表示

のれん及び負ののれんは相殺表示しております。なお、相殺前の金額は次のとおりです。

|       | 前連結会計年度<br>(平成26年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間<br>(平成26年9月30日) |
|-------|-------------------------|------------------------------|
| のれん   | 44百万円                   | 37百万円                        |
| 負ののれん | 127 "                   | 106 "                        |

## 3 保証債務

連結会社以外の会社の金融機関からの借入に対して、次のとおり債務保証を行っております。

|                         | 前連結会計年度<br>(平成26年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間<br>(平成26年9月30日) |
|-------------------------|-------------------------|------------------------------|
| AOKI HOLDINGS N.Y. INC. | 461百万円                  | 438百万円                       |

## (四半期連結損益計算書関係)

## 1 売上高の季節的変動

前第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)及び当第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

当社グループ(特にファッション事業)は、事業の性質上業績に季節的変動があり、通常、第2四半期連結累計期間の売上高は第3四半期以降の売上高と比べ減少し、営業利益は著しく減少する傾向にあります。

## 2 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は、次のとおりです。

|              | 前第2四半期連結累計期間<br>(自平成25年4月1日<br>至平成25年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間<br>(自平成26年4月1日<br>至平成26年9月30日) |
|--------------|---|---|
| 広告宣伝費        | 4,249百万円                                    | 4,474百万円                                    |
| 給料及び賞与       | 8,007 "                                     | 8,303 "                                     |
| 賞与引当金繰入額     | 1,228 "                                     | 1,258 "                                     |
| 役員賞与引当金繰入額   | 67 "  | 64 "  |
| 退職給付費用       | 335 "                                       | 310 "                                       |
| 役員退職慰労引当金繰入額 | 69 "  | 70 "  |
| 賃借料          | 6,696 "                                     | 7,324 "                                     |
| 減価償却費        | 1,054 "                                     | 1,290 "                                     |

## (四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

1 現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は、次のとおりです。

|           | 前第2四半期連結累計期間<br>(自平成25年4月1日<br>至平成25年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間<br>(自平成26年4月1日<br>至平成26年9月30日) |
|-----------|---|---|
| 現金及び預金    | 18,009百万円                                   | 23,351百万円                                   |
| 現金及び現金同等物 | 18,009百万円                                   | 23,351百万円                                   |

## (株主資本等関係)

前第2四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

## 1. 配当金支払額

| 決議                 | 株式の種類 | 配当金の総額<br>(百万円) | 1株当たり<br>配当額(円) | 基準日        | 効力発生日      | 配当の原資 |
|--------------------|-------|-----------------|-----------------|------------|------------|-------|
| 平成25年5月10日<br>取締役会 | 普通株式  | 1,031           | 25              | 平成25年3月31日 | 平成25年6月10日 | 利益剰余金 |

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日  
後となるもの

| 決議                 | 株式の種類 | 配当金の総額<br>(百万円) | 1株当たり<br>配当額(円) | 基準日        | 効力発生日      | 配当の原資 |
|--------------------|-------|-----------------|-----------------|------------|------------|-------|
| 平成25年11月7日<br>取締役会 | 普通株式  | 1,247           | 30              | 平成25年9月30日 | 平成25年12月9日 | 利益剰余金 |

## 3. 株主資本の著しい変動

株主資本の金額は、前連結会計年度の末日と比較して著しい変動はありません。

当第2四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)

## 1. 配当金支払額

| 決議                | 株式の種類 | 配当金の総額<br>(百万円) | 1株当たり<br>配当額(円) | 基準日        | 効力発生日     | 配当の原資 |
|-------------------|-------|-----------------|-----------------|------------|-----------|-------|
| 平成26年5月9日<br>取締役会 | 普通株式  | 1,641           | 18              | 平成26年3月31日 | 平成26年6月9日 | 利益剰余金 |

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日  
後となるもの

| 決議                 | 株式の種類 | 配当金の総額<br>(百万円) | 1株当たり<br>配当額(円) | 基準日        | 効力発生日      | 配当の原資 |
|--------------------|-------|-----------------|-----------------|------------|------------|-------|
| 平成26年11月7日<br>取締役会 | 普通株式  | 1,641           | 18              | 平成26年9月30日 | 平成26年12月8日 | 利益剰余金 |

## 3. 株主資本の著しい変動

株主資本の金額は、前連結会計年度の末日と比較して著しい変動はありません。



(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

|                           | 報告セグメント      |                         |                     |                   |        | その他<br>(注)1 | 合計     | 調整額<br>(注)2 | 四半期連結<br>損益計算書<br>計上額<br>(注)3 |
|---------------------------|--------------|-------------------------|---------------------|-------------------|--------|-------------|--------|-------------|-------------------------------|
|                           | ファッション<br>事業 | アニヴェル<br>セル・プラ<br>イダル事業 | カラオケ<br>ルーム<br>運営事業 | 複合<br>カフェ<br>運営事業 | 計      |             |        |             |                               |
| 売上高                       |              |                         |                     |                   |        |             |        |             |                               |
| 外部顧客への<br>売上高             | 43,525       | 11,940                  | 7,853               | 10,058            | 73,377 | 4           | 73,381 |             | 73,381                        |
| セグメント間の<br>内部売上高又は<br>振替高 | 3            | 13                      | 3                   |                   | 19     |             | 19     | 19          |                               |
| 計                         | 43,528       | 11,954                  | 7,856               | 10,058            | 73,397 | 4           | 73,401 | 19          | 73,381                        |
| セグメント利益<br>又は損失( )        | 639          | 892                     | 506                 | 1,077             | 3,115  | 36          | 3,078  | 193         | 3,272                         |

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、フィットネス関連事業です。

2. セグメント利益又は損失の調整額193百万円には、セグメント間取引消去2,017百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用 1,823百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない提出会社の管理部門等の費用です。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「ファッション事業」、「カラオケルーム運営事業」及び「複合カフェ運営事業」の各セグメントにおいて、主に回収可能価額が帳簿価額を下回っている遊休資産、損益が継続的にマイナスとなっている営業店舗及び転貸店舗について減損損失を認識いたしました。なお、当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間においてはそれぞれ258百万円、8百万円及び122百万円です。

当第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

|                   | 報告セグメント  |                 |             |           |        | 調整額<br>(注)1 | 四半期連結<br>損益計算書<br>計上額<br>(注)2 |
|-------------------|----------|-----------------|-------------|-----------|--------|-------------|-------------------------------|
|                   | ファッション事業 | アニヴェルセル・ブライダル事業 | カラオケルーム運営事業 | 複合カフェ運営事業 | 合計     |             |                               |
| 売上高               |          |                 |             |           |        |             |                               |
| 外部顧客への売上高         | 43,656   | 15,080          | 8,357       | 11,119    | 78,213 |             | 78,213                        |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | 4        | 10              | 2           |           | 17     | 17          |                               |
| 計                 | 43,660   | 15,090          | 8,359       | 11,119    | 78,230 | 17          | 78,213                        |
| セグメント利益又は損失( )    | 969      | 1,778           | 547         | 1,063     | 2,419  | 95          | 2,515                         |

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額95百万円には、セグメント間取引消去2,161百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用 2,065百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない提出会社の管理部門等の費用です。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間より、従来「その他」に含まれていた「売電事業」について管理区分の変更により、報告セグメントの各事業に含めて記載しております。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分方法により作成したものを記載しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「ファッション事業」、「カラオケルーム運営事業」及び「複合カフェ運営事業」の各セグメントにおいて、店舗の移転が決定し回収が見込めなくなった又は損益が継続的にマイナスとなっている営業店舗及び回収可能価額が帳簿価額を下回っている遊休資産について減損損失を認識いたしました。なお、当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間においてはそれぞれ26百万円、269百万円及び120百万円です。

## (1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりです。

| 項目                   | 前第2四半期連結累計期間<br>(自平成25年4月1日<br>至平成25年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間<br>(自平成26年4月1日<br>至平成26年9月30日) |
|----------------------|---|---|
| 1株当たり四半期純利益金額        | 23円46銭                                      | 15円90銭                                      |
| (算定上の基礎)             |   |   |
| 四半期純利益金額(百万円)        | 1,946                                       | 1,449                                       |
| 普通株主に帰属しない金額(百万円)    |   |   |
| 普通株式に係る四半期純利益金額(百万円) | 1,946                                       | 1,449                                       |
| 普通株式の期中平均株式数(株)      | 82,979,043                                  | 91,183,996                                  |

(注) 1. 当社は、平成26年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益金額を算定しております。

2. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 2【その他】

第39期(平成26年4月1日から平成27年3月31日まで)中間配当について、平成26年11月7日開催の取締役会において、平成26年9月30日の株主名簿に記録された株主に対し、次のとおり中間配当を行うことを決議いたしました。

- |                        |            |
|------------------------|------------|
| (1) 配当金の総額             | 1,641百万円   |
| (2) 1株当たりの金額           | 18円00銭     |
| (3) 支払請求権の効力発生日及び支払開始日 | 平成26年12月8日 |

## 第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

## 独立監査人の四半期レビュー報告書

平成26年11月10日

株式会社AOKIホールディングス  
取締役会 御中

あらた監査法人

指定社員  
業務執行社員 公認会計士 大塚 啓一 印

指定社員  
業務執行社員 公認会計士 加藤 達也 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社AOKIホールディングスの平成26年4月1日から平成27年3月31日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間(平成26年7月1日から平成26年9月30日まで)及び第2四半期連結累計期間(平成26年4月1日から平成26年9月30日まで)に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書、四半期連結キャッシュ・フロー計算書及び注記について四半期レビューを行った。

### 四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

### 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

### 監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社AOKIホールディングス及び連結子会社の平成26年9月30日現在の財政状態並びに同日をもって終了する第2四半期連結累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

### 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注) 1. 上記は四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。

2. XBRLデータは四半期レビューの対象には含まれていません。